



# みんなはまく を たん けん 探検しよう!



イスラーム編

## 解説



清真食品



月 日 曜日

年 組 なまえ

# みんなほく

## を 探検しよう!

イスラーム編

### 解説



まずは  
西アジア展示場へ  
行ってみよう!



イスラーム(イスラム教)は、ユダヤ教、キリスト教に次いで西アジア(中東)に誕生した一神教です。唯一神アッラーから預言者ムハンマド(西暦632年没)に啓示された教えを信仰します。「イスラーム」とはアラビア語で「神に従うこと」を意味し、イスラム教徒は「ムスリム」と呼ばれます。イスラームは、軍事活動や交易、スーフィー(神秘主義者)による布教などによって、アラビア半島から世界に広がりました。

当館の西アジア展示場の「信仰」のセクションには、聖典『コーラン(クルアーン)』、聖地メッカのカアバ神殿にかけられていた幕キスワ、メッカの方角(祈りの方向)を定めるキブラ・コンパス、

礼拝用絨毯、数珠、護符、女性用の衣服など、ムスリムの信仰の中心となるモノが展示されています。まずはアラビア文字、祈りの作法、身だしなみと信仰心、巡礼などに関わるこれらの資料と解説をふまえたうえで、西アジア展示場以外の展示場をまわって、世界各地に住むムスリムの生活と信仰に関わるモノを探してみてください。アラビア語で書かれた『コーラン』、聖地メッカに向かって行う礼拝、女性用のベール、食べ物に関する戒律など、世界中のムスリムが共有する要素が浮かび上がりますが、それぞれの土地に根ざしたイスラームのあり方もまた見えてきます。(山中由里子)



## イスラームの特徴

イスラームにはどのような特徴があるのでしょうか。  
祈り、教育、身だしなみ、飲食の4つのテーマから見てみましょう。



祈り



教育



身だしなみ



飲食

ワークシートで紹介した  
資料の展示場所を、  
下の地図に載せているよ。



? インフォメーション

休憩所

休憩所 (飲み物のみ可)

エレベーター

自動販売機

多目的トイレ

トイレ

ベビーシート

AED設置場所

ワークシートに載せた資料のうち、特に重要なものについて次のページで見ていきましょう。



# 祈り



〈西アジア展示場〉

## キスワ

国・地域：サウジアラビア  
K0006982 [203]

世界中のムスリムにとって、聖地メッカへの巡礼は生涯の願いでもあり、大切なつとめでもあります。メッカにあるカアバ神殿には、キスワとよばれる黒い幕がかけられています。キスワは毎年、新しいものととりかえられます。黒字の布には金糸でイスラームの聖典『コーラン』の章句が刺繡されています。

当館の西アジア展示場には、西暦1970年に開かれた大阪万国博覧会の際にサウジアラビア政府より寄贈されたキスワがあります。古いキスワは小さく切斷され、巡礼に来た人びとに配られることになっていますから、当館に展示してあるような大きなキスワはたいそうめずらしく、貴重な資料となっています。(西尾哲夫)

### ○ 生徒用の設問について



？ キスワとよばれるこの黒い幕は、なにつかうためのもの?  
—— にある —— 神殿をおおうためのもの



こたえ：メッカにあるカアバ神殿をおおうためのもの



〈中央・北アジア展示場〉

## 礼拝用敷物

国・地域：トルクmenistan  
民族：トルクmen  
H0168452



〈中央・北アジア展示場〉

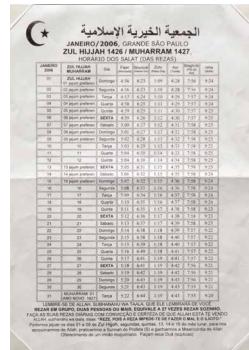
## 礼拝用敷物

国・地域：ウズベキスタン  
民族：ウズベク、タジク  
H0189102

ムスリムは、敷物を敷いてメッカの方角に向かって礼拝を行います。中央アジアでは、1日5回の礼拝を厳密に行う人は少ないものの、礼拝用の敷物は大切にされています。敷物の布としては、トルクmenは絨毯を使うことが多く、ウズベクおよびタジクは刺繡布を使うなど、地域によって特徴があります。意匠としては、ミフラーブ（モスクにおいてメッカの方角にある壁龕）のアーチ形がよくみられます。立ち位置と額をつける位置がはっきりしていることが重要で、額の位置に三日月と星を配した意匠もあります。「礼拝用敷物」(H0189102)は、アーチ形に刺繡が施され、立ち位置の布が足の形にすり減っており、使い込まれた礼拝用敷物であることがわかります。中央アジアでは、刺繡やアップリケをほどこした手作りの礼拝用敷物が村落部を中心に使われ続ける一方で、最近はトルコ製や中国製の市販品も出回っています。(藤本透子)



右の礼拝用敷物は  
お祈りの立ち位置の布が  
足の形にすりへっているよ！



〈アメリカ展示場〉

## カレンダー

国・地域：ブラジル  
H0268834

イスラームのカレンダーは純粋な太陰暦です。月の満ち欠けにもとづき、1ヶ月は29日か30日です。1年は12ヶ月ですが、354日ないし355日（うるう年）です。したがって、太陽暦とくらべると1年に約11日ずれることになります。カレンダーの紀元は、預言者ムハンマドが信徒を連れてメッカからメディナに逃れた年です。西暦では622年に当たります。この逃避行を聖遷（ヒジュラ）とよぶので、ヒジュラ暦と称することもあります。西暦2006年1月31日がヒジュラ暦1427年の1月（ムハッラム月）1日です。そしてイスラームのカレンダーには1日5回の礼拝時刻と日の出の時刻を記したものが多くみられます。その時刻は、太陽の動きにもとづく世界標準時です。（中牧弘允）



〈南アジア展示場〉  
運転席のお守り  
(カアバ神殿と預言者モスク)

国・地域：インド  
H0200684

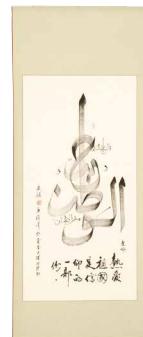
南アジアは道路事情が悪く、運転もあらいため、交通事故が多発しています。羊、ラクダ、牛、ゾウ、犬、猫など家畜や野生動物が道路上に飛び出すことも頻繁にあります。トラックやバスの運転手が自分の信仰するものにすがり、その像を運転台に置く気持ちもよくわかります。運転手は朝夕かかさずお守りに線香をそなえて拝礼し、行路の無事を祈ります。イスラームでは多くの地域で偶像崇拜が禁じられています。そのような地域に住むムスリムは聖地を象徴する図や像をお守り代わりにしています。この資料は、イスラーム最大の聖地メッカのカアバ神殿(右奥)と第2の聖地メディナの預言者モスク(左手前。ムハンマドが創建した史上最初のモスク)の一部の模型をお守りとしたものです。線香をそなえる台もついています。(三尾稔)

○ 生徒用の設問について



？ イスラームのお守りと、それ以外のお守りを見比べて、気がついたことを書いてみよう。

！ こたえ(例)：イスラーム以外のお守りの多くは神さまの姿を表しているが、イスラームのお守りは神さまの像ではない。



〈中国地域の文化展示場〉  
アラビア文字書道作品

制作者：馬慶鴻  
国・地域：中国 民族：回族  
H0268169

イスラームにおいて、神の言葉そのものとされる『コーラン』を美しく描くことが非常に重視されたことからアラビア書道は発達し、イスラームが拡がった地域でもたしなまれるようになりました。書道の発達の背景には、西暦8世紀なかば頃にイスラーム世界に伝播した中国の製紙技術が、次第に從来の獸皮紙やパピルスにかわって広く普及するようになったことがあります。煤(すす)を原料とするインクを使い、紙の上に、木片を斜めに削って作った筆で、『コーラン』を流麗に書写するさまざまな書体が作されました。中国では、客間などに中央と左右の3本の掛け軸からなる書を飾る習慣や、書道作品に落款印を押す習慣など、中国書道の伝統や文化と合体した形で、アラビア書道が発展してきました。この書のように、アラビア文字と漢字を併記する書も多くみられます。この書を書いた馬慶鴻氏の書道風景とインタビューからなる映像を、当館のビデオテークでご覧いただけます。(番組番号:1751)(横山廣子)



〈日本の文化展示場〉  
礼拝用マットと方位磁石

国・地域：日本  
集団：ムスリム  
H0275134(礼拝用マット)  
H0275135(方位磁石)

ムスリムは、夜明けから日没後まで、1日合計5回礼拝をすべきであると定められており、それぞれの礼拝の時間は太陽の動きによって、毎日微妙に変動します。イスラーム世界の新聞には、5回の礼拝の時間が毎日必ず明記されており、その時間になるとモスクから、礼拝の呼びかけ(アザーン)が流れます。TV番組も、礼拝の時間が来れば中断されてアザーンが流れるほどです。礼拝はメッカの方角を向いておこなうので、世界のどこにいてもメッカの方角(キブラー)がわかるように、旅行中のムスリムはキブラー・コンパスを持ち歩いています。コンパスの外側のダイアルを回し、現在地の地域番号をN極に合わせることでメッカの方角がわかります。その方角に向いてマット(絨毯)を敷き、身を清めて礼拝します。最近は、アザーンが鳴り、キブラーを示すスマートフォンアプリが存在するため、それを愛用している人も多くなっています。(菅瀬晶子)



## 教育



〈アフリカ展示場〉  
ガラス絵  
「コーラン学校」

国・地域：セネガル  
H0222910

ゴラ・ンベングは、ヨーロッパから伝わったキリスト教のイコン(聖画像)をセネガルの脈絡で独特なガラス絵に作り上げた初期のガラス絵作家として知られています。この絵は、マラブ(イスラームの教えを授ける導師)が子どもたちを相手に『コーラン』を教えているところです。子どもたちは木の板に墨でコーランを書き、覚えるまで暗唱します。コーラン学校は、イスラームを学ぶ子どもを対象としていますが、親元を離れてマラブのもとに住み込んで専門的に学ぶ以外にも、基本的な宗教の教養を身につけるために小学校へ通いながらコーラン学校に行く子どもは数多くみられます。学校といっても、この絵のようにたいていは木の下や、マラブの家の庭の一角で授業が行われます。(三島楨子)

○ 生徒用の設問について

？ セネガルのムスリムの子どもが勉強している様子を描いたガラス絵。  
みんなが通っている学校や、つかっている教科書、ノートなどどこが違うかな?  
！ こたえ(例)：・教室ではなく外で勉強している。  
・白い板のようなものを持っている。  
・アラビア文字で勉強している。

# 身だしなみ



〈東南アジア展示場〉  
イスラーム・ファッション  
国・地域：インドネシア、マレーシア

イスラームの戒律では、女性は貞淑を守り、顔と手以外は、近親者以外の男性の目にさらしてはならないとされ、肌や髪の露出を控えることが推奨されています。イスラーム発祥の地から遠く離れた東南アジアでも、西暦1970年代以降、世界的なイスラーム復興の影響を受け、外出時に頭部にペールを巻く女性や、体のラインが見えにくい、ゆったりとした衣装を着る女性が多く見られるようになってきました。東南アジアのイスラーム・ファッショնは、華やかな色彩のペールや衣装が特徴です。流行のペールの巻き方や最新の衣装は、ファッション雑誌でも紹介され、イスラームの戒律を守りながらもおしゃれをしたいという女性たちの憧れの的となっています。(信田敏宏)

## ○生徒用の設問について

② 展示場にあるムスリムの衣服の中から気に入ったものをかいてみよう。



### 気づいたこと(例)：

- ・顔のまわりに布を巻いたり、頭からかぶりものをしたりしている。
- ・長袖や長い丈のスカート、ズボンを着てなるべく肌を見せないようにしている。
- ・いろいろな色や形がある。
- ・ただ肌や髪を隠すだけではなく、流行を取り入れてファッショնを楽しんでいる。
- ・カザフスタンの女性用頭被いはしゅうがたくさんされている。

# 飲食



〈東南アジア展示場〉  
ハラール食品  
国・地域：インドネシア、マレーシア

ハラールマークは、イスラームの教義に照らして、口にしたり、身につけても大丈夫だと認められた商品につけられます。東南アジアは日本の約5倍の人口規模をもっており、経済成長が続ければ、将来的にますます大きな市場となっていくことが見込まれます。インドネシアとマレーシアを合わせると東南アジアの人口の約45パーセントを占めます。インドネシア国民の9割近く、マレーシア国民の6割がムスリムといわれており、東南アジア市場への進出には、ハラール認証を受けることが必須の条件となっています。東南アジアでは、日本で見かけるスナック菓子がたくさん見られますが、その多くにハラールマークがついています。(福岡正太)

## ○生徒用の設問について

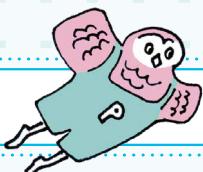
② 実際にどのような商品がハラールの商品として売られているでしょうか。

### ●展示場で探してみよう！

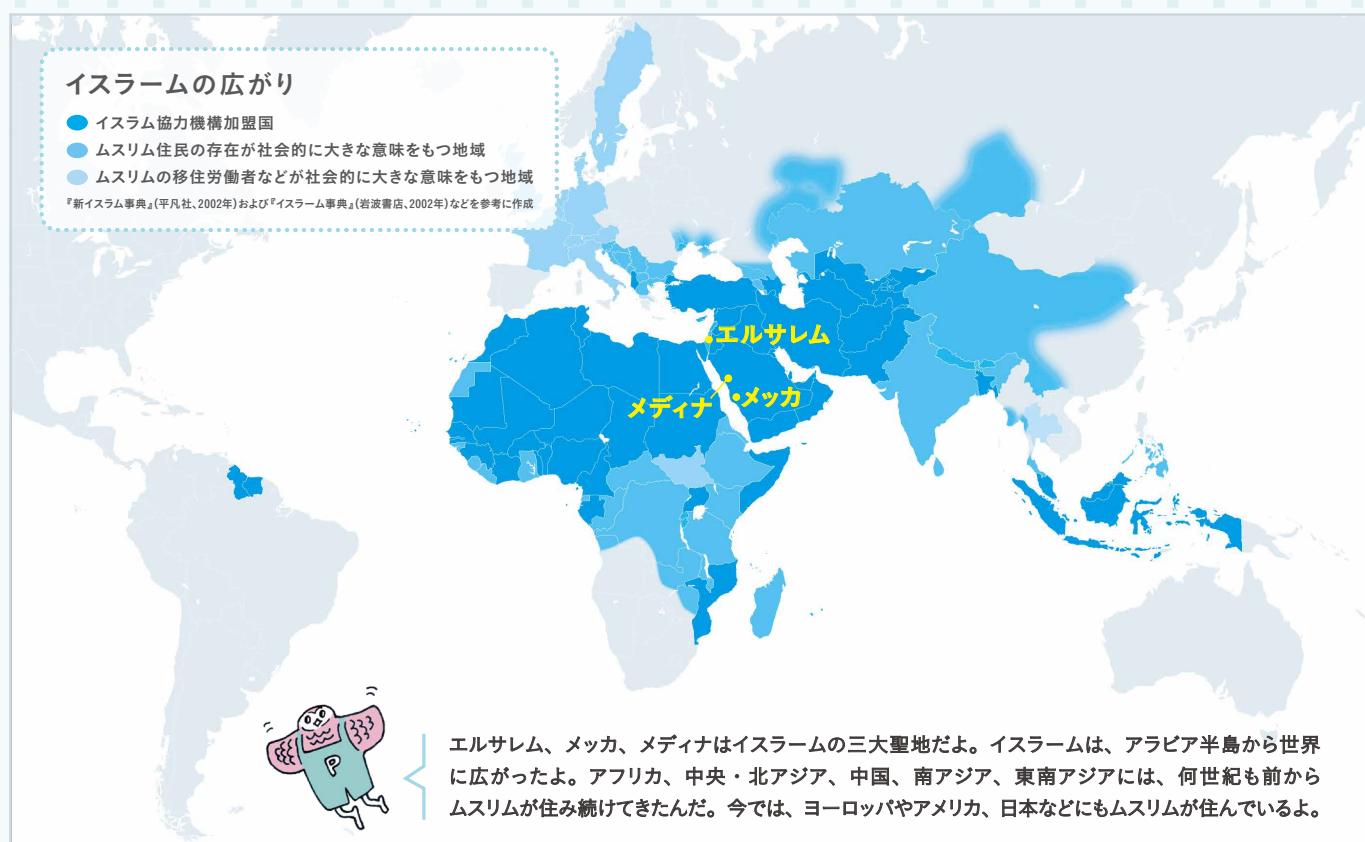
国や地域の名前 \_\_\_\_\_ ものの名前 \_\_\_\_\_

### ○たえ(例)：

- 〈東南アジア展示場〉インドネシアの菓子、  
マレーシアの調味料、レトルトソース、水、インスタントコーヒー、  
紅茶、清涼飲料、缶詰、歯磨き粉、化粧品  
〈ヨーロッパ展示場〉中国のチキン味噌ラーメン、  
ベトナムのタイ風チキン味噌ラーメン  
〈中国展示場〉歯磨き粉、石けん、茶 〈日本展示場〉小麦粉、歯磨き粉



## 世界のムスリム

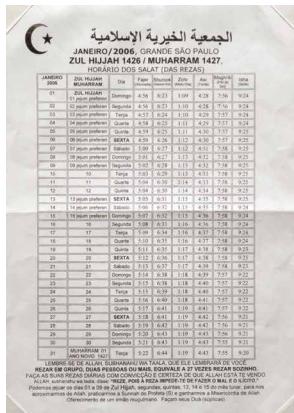


世界のムスリム人口はおよそ13億人といわれます。当館の西アジア展示場に展示している地図は、その地理的な広がりを示しています。イランのように、国の宗教をイスラームとし、シャリーア（イスラーム法）を法とする国もありますし、トルコのように、世俗主義を標榜していても人口の大多数がムスリムで、国政の実権を握っている施政者がムスリムであるという国もあり、そのほとんどは、

「イスラーム協力機構」（旧イスラーム諸国会議機構）に加盟しています。アフリカ北部、インド、中国の一部には古くからムスリムが住み、歴史的・文化的・社会的にイスラームが大きな意味を持つ地域があります。さらに、ヨーロッパや北米などにおいては、近年においてムスリム移民の人口が増え、社会・経済的に重要な存在となっています。

## アメリカ

アメリカは、比較的新しい時代にムスリムが移住した地域ですが、アメリカ展示場のカレンダーのコーナーには、サンパウロのモスクで配布されていた、ヒジュラ暦(イスラーム暦)と西暦が併記された暦が展示されています。



### カレンダー

国・地域：ブラジル  
H0268834



## アフリカ

預言者ムハンマドの後継者たちは、ムハンマドの死後数十年の間に、エジプトまで勢力を拡大し、西暦8世紀前半まではサハラ砂漠以北の地域はムスリムが支配するウマイヤ朝の領土となりました。

イスラームはさらに、西アフリカにはサハラ交易を通して、東アフリカにはインド洋交易を通して伝わり、ムスリム商人の活動を通して人々の生活に浸透しました。アフリカ展示場の「イスラーム教の広がり」のコーナーに展示されているモノの中で、コーラン学校の様子を描いたセネガルのガラス絵やアラビア文字を練習するためのカメリーンの木製練習板などは、この地域独特であり、伝統的なイスラーム教育の名残りを示すものであるといえるでしょう。



### 文字練習板

国・地域：カメルーン  
H0227069



## ヨーロッパ

ヨーロッパとイスラーム圏との関係の歴史は長く、複雑です。現在のスペインがあるイベリア半島の特に南部は、西暦15世紀に完了したキリスト教勢力によるレコンキスタ(再征服)まではムスリム王朝の支配下にあり、イスラーム文明の影響が色濃く残った地域です。近世において、オスマントルコ帝国の支配下にあった東ヨーロッパ、バルカン半島には、帝国が解体した後もムスリムが残り、民族の衝突が起こりました。さらに、近代に入ってヨーロッパ列強が宗主国となったアフリカ、南アジア、東南アジアはムスリムが多い地域であり、脱植民地化時代以降もさまざまなものが残りました。近年は、紛争や政治的・経済的な困難を逃れるためにヨーロッパに渡るムスリム難民をヨーロッパ諸国が受け入れています。ヨーロッパ展示場の最後のセクション「変動するヨーロッパ」では、移民のためにペルシア語などを含むさまざまな言葉で書かれた教科書や生活ガイドが並び、手厚い受け入れ体制を物語っています。移民自身が語るライフストーリーの映像の中にはムスリム女性が登場し、エスニック食品店で売られるラーメンはよくみると、ムスリムが食べることが許された食品であることを示す「ハラール」マークが付いています。



映像「移民が語るライフストーリー」と移民のための教科書、生活ガイド

## 南アジア

インド東部ではすでに西暦7世紀に交易を通してイスラームが伝わったとされます。デリー・スルターン朝(西暦1206年-1526年)やムガール朝(西暦1526年-1858年)などのイスラーム王朝のもとに、インド・イスラーム文化とも呼ばれる独特的な文化が花開きました。現代の南アジアでは、パキスタン、バングラデシュがムスリム主体の国であり、インド北部のカシミール地方にもムスリムが多くみられます。

南アジア展示場の「宗教文化」のセクションにある運転席のお守りや見る角度によって絵がかわるポスターは南アジア独特の宗教関連商品ですが、カアバ神殿や預言者モスクを象ったムスリム用のものも作られていることが興味深いでしょう。



### モスクの扉

国・地域：インド  
H0198572

## 東南アジア

東南アジアにイスラームをもたらしたのもムスリム商人であり、西暦12-13世紀頃に広がりました。現在のインドネシアは世界最大のムスリム人口を持つ国とされ、ブルネイ、マレーシアはイスラームを国教としています。それぞれの国に住む、仏教徒の華人、インド系のヒンドゥー教徒、キリスト教徒、伝統宗教を信仰する先住少数民族などとの関係は複雑です。東南アジア展示場には、ムスリムの女性のさまざまなヒジャーブ(ペール)のスタイルが展示されており、敬虔な女性たちが身だしなみとしてだけでなく、ファッショントとして楽しんでいる様子がうかがわれます。



イスラーム・ファッショント

国・地域：インドネシア、マレーシア

## 中央アジア

中央アジアは、歴史的にさまざまなムスリム君主の支配のもとに、東西交易・芸術・学問の拠点となる都市を擁してきました。ソ連領下にあった社会主義時代には、ほかの宗教と同様にイスラームは抑圧されました。ソ連が解体し独立した中央アジア諸国ではさまざまなかたちでイスラーム復興が進んでいます。

中央・北アジア展示場の「中央アジア」のセクションに並ぶ絨毯、陶器、木製の調度品、細密画などには、繊細なイラン文化の影響がうかがわれます。結婚、割礼などムスリムの人生儀礼に関わる展示品にも注目してください。



女性用頭被い(チュルプィ)



国・地域：トルクメニスタン

H0012616、H0012617

## 中国

中国は、唐の時代から、陸路・海路を通してイスラーム世界と交易を行い、それによってイスラームも伝わりました。現在の中国の少数民族のうち回族、ウイグル族、ウズベク族、タジク族、カザフ族などがムスリムであり、中国地域の文化展示場の「装い」のセクションにはウイグル族の民族衣装が展示されています。

「宗教と文字」のセクションの「イスラーム」コーナーには、漢字の書のように見える掛け軸がかかっていますが、実はアラビア文字でハイディース(ムハンマドの言行録)の一節とされる「愛国は信仰に属する」という言葉が書かれています。



ウズベク族帽子(男性用)

国・地域：新疆ウイグル自治区

H0105903

## 日本

世界のほかの地域に比べると、日本とムスリムの関わりの歴史は浅いです。しかし、近年、ムスリムの労働移民や、結婚などによって日本に移住してきたムスリム、イスラームに改宗する日本人は増えています。日本の文化展示場の「多みんぞくニホン」のセクションには、各地のモスクやコーラン学校、ハラールに関連した展示資料が並べられています。



男性用衣装



国・地域：日本

H0275139-H275141



## よくあるご質問

Q1 イスラームはどのようにして誕生したのですか？

A 1400年ほど前(西暦7世紀)、サウジアラビアのメッカ郊外で、預言者ムハンマドがアッラー(唯一神)の意志を媒介する天使によって啓示を受けてイスラームを創唱したことが始まりです。

Q2 ムスリムは、どうして毎日決まった時間に礼拝をするのですか？

A アッラーへの信仰心を表すためです。

イスラームでは、「礼拝」を信者の義務の中でも最も重要なものとして位置づけています。何かを神に祈願するためのお祈りではなく、アッラーを讃え、崇拝するためのものです。礼拝する時刻だけでなく、動きや唱える言葉などが厳密に定められています。地域ごとに決まった時刻に一斉にメッカに向かって礼拝することで、アッラーへの信仰を示します。

### ■礼拝の時刻表

	礼拝開始時刻	礼拝終了時刻
マグリブ(日没)	日没時	イシャー開始時
イシャー(夜)	日没後の残照が完全に消えた時	ファジュル開始時
ファジュル(夜明け前)	夜が白み始めた時	日の出
ズフル(正午)	太陽が南中して西に傾き始めた時	アスル開始時
アスル(昼下がり)	ものの影の長さが本体の長さと同じになった時	マグリブ開始時

定められた礼拝開始時刻に礼拝を始めることが基本ですが、予定があるときは遅らせてもよく、礼拝終了時刻までに礼拝を終えれば問題ありません。

Q3 カアバ神殿の中には何があるのですか？

A なにもありません。

カアバ神殿は「アッラーの館」とも呼ばれますが、アッラーがそこに住んでいるとされていたり、アッラーをかたどった御神体があつたりするわけではありません。カアバ神殿だけでなく、世界中のモスクも同様に信仰対象となる像は置かれていません。全知全能の神であるアッラーは形がなく、人間にはその姿を像に刻むことはできません。ただし、一部の地域や宗派によっては聖者の絵姿を飾ったり身につけたりすることはあります。

Q4 「コーラン」にはなにが書かれているのですか？

A ムスリムの信仰と生活の実践の根源となる教えが書いてあります。

Q5 日本語で書かれた「コーラン」はありますか？

A すべての「コーラン」はアラビア文字で書かれており、他言語への翻訳は原則認めていません。「コーラン」は、内容だけではなく、神が数ある言語の中からアラビア語を選んだということ自体も重要な要素のひとつとしています。「コーラン」の内容を日本語に訳した書籍もありますが、これは「コーラン」ではなく、「コーラン」に書かれた文章を日本語で解釈した書籍でしかありません。

Q6 なぜムスリムは豚肉を食べてはいけないのですか？

A 「コーラン」の食物規定で禁止されているからです。

「コーラン」によってムスリムが口にすることを禁じられた食材は、豚肉以外にもあります。たとえば、猛獣(犬、猫、イノシシなど)や猛禽(鷲、鷹など)の肉、葡萄酒も禁じられています。また、食材として禁じられていないものでも、「コーラン」に定められた方法以外で処理・調理された食品を口にすることは禁じられています。

コーランの定めどおりに処理・調理された食品にはハラールマークがつけられます。ムスリムは、このマークによって安心して食べられる食品を選ぶことができます。

Q7 どうしたらムスリムになれますか？

A 両親のうちのどちらかがムスリムであれば、生まれた時からムスリムです。そうでない場合も、イスラームの教えを信じ、アッラーを信仰することを宣言する信仰告白(シャハーダ)「アッラーフ(神)の他に神はなし。ムハンマドはアッラーフの使徒である」をアラビア語で唱えれば、誰でもムスリムになることができます。



## もっと知りたい人のためのツール

1

### 探究ひろば

次の3つのコーナーをおして、当館の研究や展示をより詳しく知ることができます。

- ・展示資料の情報を検索して調べることのできる「リサーチデスク」
- ・研究者が取り組んでいる研究を紹介する「研究の現場から」
- ・展示資料を見てさわって理解する「世界をさわる」

「展示場で見た資料についてもっと知りたい」、「モノと身近に接してみたい」という探究心を満たし、知識をさらに深める場としてご活用ください。

探究ひろば内には、子ども向けの図鑑から大人向けの専門書まで、展示資料に関する文献を揃えています。

「みんぱくを探検しよう！イスラーム編」に関する書籍

#### ○子ども向け

『絵本で学ぶ イスラームの暮らし』(棚番号39/B)  
松原直美(文)佐竹美保(絵)あすなろ書房 2015年

『アララカんたんアラビアン：エジプト・ことばと文化』(棚番号12/C)  
蜜木アリフ編著、イサム・サード、ゴマ・アハマド編 本の泉社 1999年

『イスラム教』(国際理解に役立つよくわかる世界の宗教 I)(棚番号50/A)  
リチャード・ティムズ作、堀内一郎訳 岩崎書店 1999年

『アラビアンナイト博物館』(棚番号33/B)  
国立民族学博物館(編)、西尾哲夫(責任編集) 東方出版 2004年

#### ○一般向け

『イスラームの日常世界』(棚番号11/B) 片倉もとこ著 岩波書店 1991年

『イスラームのとらえ方』(棚番号12/B) 東長靖著 山川出版社 1996年

『イスラーム世界がよくわかるQ&A100』(棚番号12/B)  
山岸智子著、板垣雄三監修 亜紀書房 1998年

『イスラーム教を知る事典』(棚番号12/C) 澄美堅持著 東京堂出版 1999年

『イスラームを学ぶ人のために(3版)』(棚番号68/B)  
山内昌之・大塚和夫編 世界思想社 1996年

『世界各地のイスラーム』 山中由里子  
『国立民族学博物館展示案内』(棚番号36/B) 214-217頁  
国立民族学博物館(編) 2017年

2

### ビデオテーク

世界の人びとの儀礼や芸能、生活の様子、展示資料の背景を紹介する映像展示です。研究者がフィールドワークで取材した貴重な映像資料も公開しています。

- ・「イスラムの断食」(番組番号:1055)
- ・「イスラム教の礼拝と巡礼」(番組番号:1318)
- ・「礼拝用の敷物ジールー」(番組番号:1637)
- ・「回族の結婚式」(番組番号:1726)
- ・「アラビア書道家 雲南省大理市南五里橋村の回族」(番組番号:1751)
- ・「ダカールのガラス絵」(番組番号:7146)

3

### 電子ガイド

当館の展示資料が、どのような場所で、どのような人びとによって、どのように使われているのかを映像と音声を使って解説する携帯型の展示解説装置です。本館2階の観覧券売場にて無料で貸し出しています。展示場内でご利用ください。

4

### データベース

当館が所蔵する資料をはじめとしたさまざまな研究資料や研究成果の情報をデータベース化し、インターネット上に公開しています。

#### ■標本資料目録

当館が所蔵する標本資料(生業や生活、儀礼、製作技術にかかる用具類など)の情報をおさめています。当館が所蔵するほぼすべての資料について、標本(資料)名、地域、民族、寸法、重量、受入年度などの基本情報を収録しています。

<https://htq.minpaku.ac.jp/databases/mo/mocat.html>

インターネットで「みんぱく 標本資料目録」と検索してください。

#### ■標本資料記事索引

当館に関連する出版物の中から、当館が所蔵する標本資料を解説した部分を抽出し、その書誌事項を資料別に整理した情報をおさめています。

<https://htq.minpaku.ac.jp/databases/mo/mobib.html>

インターネットで「みんぱく 標本資料記事索引」と検索してください。

2017年6月作成

執筆・監修:山中由里子

執筆:菅瀬晶子、中牧弘允、西尾哲夫、信田敏宏、  
福岡正太、藤本透子、三尾稔、三島禎子、  
横山廣子(五十音順)

編集:戸田美佳子、冬木明里

2021年6月改訂

監修:山中由里子

編集:干場遼



国立民族学博物館  
National Museum of Ethnology



## みんぱくから 3つのお願い

- 1 ゆっくり静かに** ..... 展示物や他の人にぶつかると危険です。
- 2 飲食は決められたところで** ..... 展示場では食べたり飲んだりできません。  
虫がでたら展示物が傷んでしまうかもしれません。
- 3 メモはえんぴつで** ..... インクの出るペンやシャープペンの固い金属の先は、  
展示物を汚したり傷つけたりしてしまうかもしれません。